

## 建築生産系国際ワークショップ(マレーシアワークショップA)

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2023年10月19日 ～2023年10月28日	日本	トゥンク・アブドゥル・ラーマン 大学	・建築学科 ・学部3年生、学部4年生、 修士1年生、修士2年生	(芝浦工業大学) 学生28名、学生バイト3名、 教員2名 (トゥンク・アブドゥル・ラーマン 大学) 学生13名、教員1名	志手 一哉(建築学科)、蟹澤 宏剛(建築学科)



図1 集合写真

2023年10月19日～28日の10日間、マレーシアのUniversiti Tunku Abdul Rahman(UTAR)のFaculty of Engineering and Green Technology's (FEGT) Department of Construction Managementと、芝浦工業大学の志手研究室&蟹澤研究室が合同で、International Workshop for Building Engineers(建築生産系国際ワークショップ)を実施しました。2016年に始まったこのワークショップも8回目となります。参加学生は、UTARが13名、SITが31名と大人数で行いました。テーマは、豊洲公園に「モジュラーコンストラクション」のホテルを計画するというものでした。モジュラーコンストラクションとは、工場で事前に製造されたパネルや空間を、建設現場に輸送して組み立てる建設技術です。UTARの学生とSITの学生が混生チームを5チーム組成して、各々がアイデアを出し合って計画を練り、BIMモデル化するワークショップでした。実質、5日弱のワークタイムで完成度の高い計画とプレゼンテーションに辿り着いたと思います。



図2 ワークショップの様子1



図3 ワークショップの様子2



図4 発表の様子



図5 作品



図6 エクスカーション(川越)